

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	単位数	6単位	対象学年	2年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第1回	教材配布	教材配布					
第2回	留袖	ボディで展示					
第3回		相モデルにて実技					
第4回		長襦袢～着物					
第5回	帯結び	二重だいの実技					
第6回	留袖	ボディで展示					
第7回		相モデルにて実技					
第8回		長襦袢～着物					
第9回	ヘアセット	参列ヘア					
第10回		新婦のヘアセット					
第11回		ティアラやベールの使い方					
第12回	留袖	相モデルにて実技					
第13回		長襦袢～着物					
第14回		参列ヘアから					
第15回	ヘアセット	新婦のヘアセット					
第16回		ティアラやベールの使い方					
第17回		相モデルにて実技					
第18回	留袖	長襦袢～着物					
第19回	留袖ヘア	相モデルでヘア実技					
第20回	留袖着付	留袖着付実技					
第21回	洋装ヘア	新婦の洋装のヘア					
第22回	和装ヘア	新婦の和装のヘア					
第23回	留袖	相モデル実習					
第24回	着付	相モデル実習					
第25回	洋装ヘア	相モデル実習					
第26回	ブライダルメイク	相モデル実習					
第27回	浴衣	相モデルと自装					
第28回	着付	相モデルと自装					
第29回	ヘアアレンジ	ヘアをして浴衣を着る					
第30回	洋装ヘア	相モデル実習					
第31回	メイク	相モデル実習					
第32回	振袖	相モデル実習					
第33回	着付	相モデル実習					
第34回	留袖	相モデル実習					
第35回	洋装	相モデル実習					
第36回	ドレス着用	相モデル実習					
第37回	振袖	相モデル実習					
第38回	着付	相モデル実習					
第39回	帯結び	相モデル実習					
第40回	アレンジ①	相モデル実習					

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	単位数	6単位	対象学年	2年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第41回	振袖	相モデル実習					
第42回	帯結び	相モデル実習					
第43回	アレンジ②	相モデル実習					
第44回	振袖	相モデル実習					
第45回	着付	相モデル実習					
第46回	帯結び	相モデル実習					
第47回	アレンジ③	相モデル実習					
第48回		相モデル実習					
第49回	洋装	相モデル実習					
第50回	ヘアメイク	WD⇒CD					
第51回	リハーサル	イメージを変える					
第52回		イメージを変える					
第53回	振袖	相モデル実習					
第54回	着付	相モデル実習					
第55回	帯結び	相モデル実習					
第56回	アレンジ④	相モデル実習					
第57回		相モデル実習					
第58回	洋装	相モデル実習					
第59回	ヘアメイク	WD⇒CD					
第60回	リハーサル	イメージを変える					
第61回		イメージを変える					
第62回	振袖	相モデル実習					
第63回	着付	相モデル実習					
第64回	帯結び	相モデル実習					
第65回	アレンジ⑤	相モデル実習					
第66回		相モデル実習					
第67回	和装⇒洋装へのヘアメイク 衣装チェンジの仕方	相モデル実習					
第68回		相モデル実習					
第69回	振袖	相モデル実習					
第70回	着付	相モデル実習					
第71回	帯結び	相モデル実習					
第72回	アレンジ⑥	相モデル実習					
第73回		相モデル実習					
第74回	洋装の作品撮影	相モデル実習					
第75回		相モデル実習					
第76回	振袖	相モデル実習					
第77回	着付	相モデル実習					
第78回	帯結び	相モデル実習					
第79回	アレンジ⑦	相モデル実習					
第80回		相モデル実習					
第81回	参列ヘアの パターン化	ウィッグ⇒相モデル					
第82回		ウィッグ⇒相モデル					
第83回	振袖	相モデル実習					
第84回	着付	相モデル実習					
第85回	帯結び	相モデル実習					
第86回	アレンジ⑧	相モデル実習					
第87回		相モデル実習					
第88回	新婦ヘアへの パターン化	ウィッグ⇒相モデル					
第89回		ウィッグ⇒相モデル					
第90回	振袖	相モデル実習					

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	単位数	6単位	対象学年	2年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的な内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第91回	着付	相モデル実習					
第92回	帯結び	相モデル実習					
第93回		相モデル実習					
第94回		相モデル実習					
第95回	振袖	相モデル実習					
第96回	着付	相モデル実習					
第97回		相モデル実習					
第98回		相モデル実習					
第99回	振袖	相モデル実習					
第100回	着付	相モデル実習					
第101回		相モデル実習					
第102回		相モデル実習					
第103回	振袖	相モデル実習					
第104回		相モデル実習					
第105回		相モデル実習					
第106回	撮影	相モデル実習					
第107回		相モデル実習					
第108回		相モデル実習					
第109回	袴着付	相モデル実習					
第110回		相モデル実習					
第111回		相モデル実習					
第112回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方					
第113回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方）					
第114回		アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習					
第115回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認					
第116回							
第117回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法					
第118回							
第119回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認					
第120回							

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	単位数	6単位	対象学年	2年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進捗を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第121回	まつげエクステとは	まつげエクステ概論、現状					
第122回	まつげエクステとは	まつげエクステ概論、現状					
第123回	まつげエクステとは	まつげエクステ概論、現状					
第124回	装着方法	ツイザーワーク、ラッシュの掴み方、まつげのかき分け方、グルーの塗布、根元の距離、根元の位置、毛先の方向性、手順					
第125回	装着方法						
第126回	装着方法						
第127回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第128回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第129回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第130回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第131回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第132回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第133回	衛生学	道具の衛生（ツイザー、グループレート、ラッシュ）、技術者の衛生（衛生手洗い、手指消毒、服装、頭髪）					
第134回	衛生学						
第135回	衛生学						
第136回	商材学	グルー、ツイザー、ラッシュ					
第137回	商材学	グルー、ツイザー、ラッシュ					
第138回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第139回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第140回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第141回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第142回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第143回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第144回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量					
第145回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量					
第146回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量					
第147回	カウンセリング	まつげエクステのメリットデメリット、顧客への説明、注意事項、アフターケア					
第148回	カウンセリング						
第149回	カウンセリング	まつげエクステのメリットデメリット、顧客への説明、注意事項、アフターケア					
第150回	カウンセリング						

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	単位数	6 単位	対象学年	2 年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第151回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第152回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第153回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第154回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第155回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第156回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第157回	装着練習	デザイン装着					
第158回	装着練習	デザイン装着					
第159回	装着練習	デザイン装着					
第160回	装着練習	デザイン装着					
第161回	装着練習	デザイン装着					
第162回	装着練習	デザイン装着					
第163回	装着練習	デザイン装着					
第164回	装着練習	デザイン装着					
第165回	装着練習	デザイン装着					
第166回	筆記試験	筆記試験（理解度チェック）					
第167回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える					
第168回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える					
第169回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える					
第170回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える					
第171回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する					
第172回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する					
第173回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する					
第174回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する					
第175回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案					
第176回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案					
第177回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案					
第178回	装着	考案したデザインの装着➡提出					
第179回	装着	考案したデザインの装着➡提出					
第180回	装着	考案したデザインの装着➡提出					